



貴船だより

令和2年10月1日発行 第7号
大田区立大森第一小学校
校長 尾上 健二

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://academic2.plala.or.jp/omr1-e/>

今、できることを全力で

校長 尾上 健二

3月24日、東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定しました。その理由は新型コロナウイルスのアウトブレイク、予測できない広がりや世界状況が悪化していたからでした。また大会の延期は、選手や全てのオリンピック関係者、国際社会の健康を守るためでした。2020年を目標に厳しいトレーニングを積んできた選手の皆さん、選手を支えるサポーターの皆さんにとって大きな衝撃、失望があったことは記憶に新しいところです。あれから半年、新型コロナウイルスの感染者は世界で遂に3000万人を越え、今尚、収束の兆しが見られません。

8月、今までで一番短い夏季休業を体験し、一番長い2学期が始まりました。猛暑日も統計上最も多かった夏となりました。例年だと体育館や校庭では、朝早くから、放課後まで子供たちの元気な声、金管楽器の美しく力強い音色が学校中に響き渡り、運動会が近づいてきたことが自然と感じられていました。今年は残念ながら例年と同じようには行事を行うことはできません。様々な行事がなくなり、子供たちにとって、特に6年生は大きな喪失感があったと思います。それでも、子供たちは今できることを楽しみ、一生懸命取り組んでいます。そして10月3日の体育学習発表会に向けて、残暑の厳しい中で始まった練習では、一つの行事を成功させるために、子供たちが協力し、協調し、演技を作り上げようとする姿が見られました。運動会の形は変わっても、子供たちの頑張る姿はいつも通り、強く光輝いています。学年による1時間ごとの発表になりますが、その限られた時間の中で、この1ヶ月間取り組んできた学習の成果を存分に発揮してくれることを信じています。

大田区では依然感染者が微増の状況で、区役所の感染症に関するプレス発表も続いています。学校では間を空ける、手を洗う、マスクをする、換気をするを徹底しています。保護者の皆様も、ご来校の際には、ご自宅での健康観察、入校時のサーモグラフィーによる検温へご協力ください。また観覧時は、保護者の方同士、間を空けるようお願いいたします。ウイルスを持ち込まない、感染を広げないことへのご理解、ご協力をお願いいたします。



日	曜日	10月行事予定 ()数字は学年	放課後遊び
1	木	都民の日	○
2	金	安全指導 特別時程 5時間(全)	
3	土	体育学習発表会 6時間(全)	
4	日	体育学習発表会予備日	
5	月	振替休業日	
6	火		○
7	水	特別時程 4時間(全)	
8	木		
9	金	衛生検査	○
10	土		
11	日		
12	月	全校朝会	
13	火	水道キャラバン(4)	
14	水		
15	木	研究授業(6-2) 4時間(全) ※6-2のみ5時間	
16	金	記名タイム 避難訓練(不審者) 離任式(2~6)	○
17	土		
18	日		
19	月	全校朝会 クラブ活動(4~6)	
20	火	補習教室	
21	水		
22	木		
23	金	特別時程	
24	土		
25	日		
26	月	全校朝会	
27	火	補習教室	
28	水		
29	木		
30	金	安全指導	
31	土		

10月
目標

生活目標「協力して仕事をしよう」
保健目標「目を大切にしましょう」
給食目標「すききらいなく食べよう」

10月は、大田区の「早寝・早起き・朝ごはん月間」です。

お子さんと一緒に「寝る時間」や「起きる時間」の約束をされていますか。保護者の方も、欠かさず「朝食」を食べていますか。子供たちが基本的な生活習慣を身に付けるには、ご家族の皆様からのアプローチが最も有効です。生活スタイルが多様化する昨今ですが、子供たちと共に生活リズムを見直す機会を設け、各ご家庭で工夫して取り組んでいただければ幸いです。

1年生

「おおいちダンスたいそう」

登校するようになり77日が経ちました。1年生の子供たちは授業や行事にも慣れてきて、毎日笑顔で元気いっぱい活動しています。体育学習発表会の表現運動「おおいちダンスたいそう」では、学級ごとに練習を重ねました。速いリズムや難しい体の動きに挑戦しながらも、ジャンプし出すとつい笑顔になる明るい1年生です。振付とともに、101名の子供たちの中で自分が踊る場所を覚えました。広い校庭で、リズムに乗って体を大きく使ってダンス体操をします。かけっこでは、友達を見ずに、自分のコースを真っ直ぐ最後まで走ることを頑張ります。ぜひ、応援してください。



2年生

「鬼滅のうらじゃ」

岡山県の民舞「うらじゃ音頭」は、桃太郎伝説に由来しています。「うらじゃ」とは、鬼退治に行く時の掛け声です。

感染症の流行をおさえるために、新しい生活様式に合わせて行動しています。我慢もしなくてはなりません。でも、2年生は負けません。自分の中にある弱虫を追い出して、元気に明るくがんばろうという気持ちで踊ります。強い心と健康な体を自分のものにするために、カー杯踊ります。見てくださる方にも元気を分けたいと思います。



3年生

「君に会ってゴールまで～3年生みんなでシグ&OLA!!!!～」

表現運動では、ゴールまで走る仲間を応援する振付を学級ごとに分担して踊ります。互いに励まし合う姿を上手に表現できるでしょうか。

今年は教室で、学級ごとに練習をしました。今年ならではの取組として、振付を学級ごとに考えたパートがあるので、そちらも御注目ください。学級の位置ができるだけ分かりやすいように並びます。学年便りにある学級の位置を御確認の上、御覧ください。

80m走は、カーブに苦戦しつつも、頑張って練習をしました。ぜひ応援してあげてください。



4年生

「全集中！絆の刃」

4年生は、一人一役係を担っています。自分たちの力で運営し、創り上げる「体育学習発表会」を目指します。友達が競技しているときは全力で応援して支えます。そして、自分が競技や演技をするときは、全集中で取り組みます。

表現「全集中！絆の刃」は、フラッグ（旗）を刀に見立てながら、力強く振ります。全員が呼吸を合わせて旗を振る姿は迫力があります。タイミングをずらしながら旗がなびく様子や6色の旗が重なる様子は見どころです。

80m走は、たくましく駆け抜ける姿をご期待ください。当日は、たくさんの応援をお願いします。



5年生

「ソーラン節2020 ～一味同心～」

今年のソーラン節のテーマは「一味同心」。仲間と心をつなぐことを目標に「ソーラン節を成功させたい」という思いのもと、学年で協力しながら練習してきました。

体育の時間だけでなく、休み時間にもオープンスペースで音楽をかけて自主的に練習していた子供たち。自主練習の人数は日に日に増え、お互いに教え合う様子も見られました。最近では、全員の動きもそろそろようになり、踊りに力強さが出てきています。

ニシン漁の漁師の動きが伝わるよう全身を使って表現し、躍動感あふれる南中ソーランとなっています。5年生76人が心を合わせて踊る姿を、どうぞご期待ください。



6年生

「軌跡～memories～」

残りわずかとなった大一小での生活。どんなときも、みんなで力を合わせて歩んできました。そんな6年間の歩みを、運動する姿を通して披露するために、組体操一人技・フラッグ・マスゲームに取り組みます。

BGMは、1年～5年の運動会の表現で使用した曲と、金管鼓笛奏の新曲「銀河鉄道999」。子供たちもそれぞれの学年での演技を懐かしみながら練習に取り組んでいます。

組体操の『力強さ』、フラッグの『リズム感』、マスゲームの『一体感』に一層の磨きをかけ、これまでの成長の『軌跡』を、心一つにして表現します。

新たな思い出の1ページを綴る、6年生93人の姿にご期待ください。



